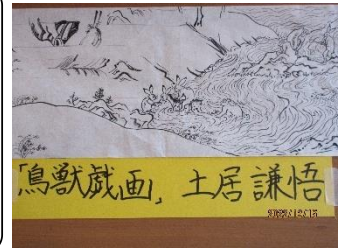


とうざん



有田町立有田小学校 校長 松尾 寛



見事な模写 6年児童作品

今年も1年間、ありがとうございました！

壬寅の令和4年も残り僅かとなりました。年の瀬を迎え、皆様方には、1年間、有田小学校の教育活動にご理解とご協力を頂き、ありがとうございました。開校151年目の新たな歩みを始め、保護者の皆さんや地域の方々には、物心両面でのご支援を頂きました。

有田っ子は、一層、心豊かにかしこく、たくましく成長することが出来ました。明後日の終業式に向けて、六年生が今年一年を漢字一文字で書きました。最上級生としての自覚や責任感、目標を感じる事が出来ました。来年も子ども達、保護者の皆さん、地域の方々にとって素晴らしい年になることを願っています。令和5年(2023年)も良い年をお迎え下さい。

6年生のことしを、かんじ一文字であらわすと！

6年生のことしを、かんじ一文字であらわすと！

6年生のことしを、かんじ一文字であらわすと！

楽・遊・動・努
たのしい あそび うごく どりょく

金・傷・疲・頑
おかね けが つかれる がんばる

志・挑・笑
こころざす ちょうせんする えがお

卒業絵皿、絵付け体験を行いました！

年が明ければ、6年生は卒業まで3ヶ月となります。卒業式の記念品として贈られる絵皿の絵付けを行いました。これまで25年間、卒業生に教えて下さっている松尾 嘉之様に指導をお願いしました。松尾さんは、子ども達のアイディアにデザイン性をもたせたり、色使いを指南されたりして下さいました。松尾さん、ありがとうございました。これからも卒業生を宜しく願います。



真剣に絵付けをする6年生



縁取りを教える松尾嘉之様



いっしょに絵付けをする千々岩先生

有田小、音読集会を行いました！

先週金曜日の朝の時間に、2年生が音読を披露しました。今回は、コロナ感染が心配されましたので、オンラインで行いました。寒い体育館の中に、2年生の元気な音読の音が響き、「さかなやのおっちゃん」や「川のながれ」等を、それぞれのグループや全員で上手に音読ができました。今年の音読集会は終わりです。来年は、1年生が披露します。



2022/12/16

食育や有田ふるさと食の日に取り組んでいます！

今月は5年生で古川恵美子栄養教諭による食育の授業が行われました。家庭科の学習と関連がある、食材の栄養素について学びました。5年生の子ども達は、質問されたことに積極的に答え、栄養がある食事を摂るには、どうしたら良いかを学びました。授業では、好き嫌いをせずにバランス良く食べることを理解し、日々の食事を作って下さる家の人に感謝していました。

その日の給食は、ふるさと食の日で、メニューがれんこんのはさみあげ、ほうれん草の佐賀のりあえ、戸矢かぶと冬やさいのスープでした。戸矢かぶに出汁がしみ込み、れんこんはシャキシャキの食感で、ほうれん草と佐賀のりあえがご飯に合い、とても美味しかったです。食材の高騰の中、工夫して安心・安全な給食をつくって下さっている、給食室の調理員の皆さん、古川先生、いつもありがとうございます。来年もよろしくお願いします。

今年最後の給食は、明日です。冬至食やケーキがでます。ご家庭での給食着の洗濯やご家庭での食育に取り組んで頂いている保護者の皆さん、ありがとうございます。



給食中の会話や、マスクの着用について！

先日、文科省が「給食中の会話は大丈夫！」というニュースが報道されました。これまでコロナ禍で黙食が求められ、子ども達が会話をせずに食べることを続けてきました。おかげで、給食を介した感染拡大を防ぐことができました。また、マスクの着用によって、学校という多くの児童が集団生活を行う中では、一定の効果が上がっています。それによって、運動会や修学旅行、日々の学習を行うことが出来、子ども達の成長を止めることなく、学校教育を実践することができました。

文科省も「地域の実情に応じた対応を！」と述べています。有田町内では、児童生徒のコロナ感染が再び、増え始めています。町教育委員会や町内校長会で検討した結果、当面、給食中の会話は控えて、栄養あるおいしい給食を食べることに集中することにしました。今後、コロナが収まり、以前のように児童生徒が会話をしながら、食べる事が出来る日を町内の感染状況を見ながら考えていきます。マスク着用についても、保護者の皆様のご理解とご協力に感謝し、児童生徒の感染防止にこれからも努めていきます。どうぞ、ご家庭でも手洗い、消毒、換気を続けていきましょう。

5年生、「大造じいさんとガン」に魅了！

今年度、有田小学校では、全学年が共通して「分かる・できる・考える」国語科の授業に取り組んできました。その最後の授業を5年生で行いました。みなさんにも馴染みのある物語ではないでしょうか。狩人の大造じいさんとガンとの知恵比べで、「残雪」と呼ばれる頭領と正々堂々と戦うことを誓う不朽の名作です。

5年生の子ども達は、大造じいさんの行動を通して、残雪の仲間を救う勇気ある行動を読み取っていました。今年を表す漢字「戦」についても、本当の「戦い」とは何かを、年の瀬、親子で考えてみては如何でしょう。

